

平成27年度 第1回群馬地域審議会における質疑一覧 [平成27年5月28日開催]

1 群馬地域の事業推進状況に係る質疑

事業名	NO	質疑	回答
上水道管網整備事業及び 污水管渠整備事業	1	上下水道関係の整備進捗状況を毎年報告いただいているが、整備状況が遅いのではないかと。群馬地域の住宅増、人口増を考えるとライフライン整備は急務であり、安定、安全、安心な整備に力を注いでいただけないか。	群馬地域は人口が毎年増加している地域であるため、インフラの整備の重要度は高いと認識している。地域からの要望を十分認識し、事業の効率化を図りながら、石綿セメント管の更新や、下水道管渠の整備などを推進していきたい。

2 その他の質疑

内容区分	NO	質疑	回答
ぐるりんバスについて	1	ぐるりんの群馬地域の運行について、1人も乗っていないぐるりんバスを良く見るが、回数、路線をもっと減車しても良いのではと思うが、考えを聞きたい。	ぐるりんは群馬地域内の交通弱者の移動を担うものとして、路線を群馬地域交通体系検討小委員会で検討し、群馬地域内の支所・ソシアス、三ツ寺公園、イオンモール高崎といった拠点を巡回し、平成26年4月1日より日曜祝日を除いて運行している。ほとんど乗車されない便や区間があるが、平成26年度実績においては、1便あたり1.4人の利用があり、いきいきサロンや公民館に集まりのサークル団体等に案内をして周知と利用促進を図っているところである。今後、群馬地域交通体系検討小委員会に利用実態を踏まえた意見等いただき、市民の大切な足としての役割を果たしていきたい。
西毛広域幹線道について	1	前橋から高崎渋川線までと箕郷から安中方面は、工事に入っている様である。 私の住む上郊地区は、数十年前に計画されたが、いつ頃実現出来るか不明である。地域発展のため、早急な実施を要望する。	上郊地区について群馬県に問い合わせたところ、「平成34年度までに事業着手する。」とのことである。本市としても早期着工、全線開通に向け、群馬県に対し強く要望していきたい。
国府公民館改築工事について	1	合併以来、生涯学習のための利用が大変活発化し、利用者も子供、幼児からお年寄りまで幅広く活用しているが、利用ニーズに合った構造(間取り・トイレ)になっていない部分があるため、耐震改修も含め、いつ改築に着手するのか伺いたい。	本市の公民館については、中央公民館を含め現在44の公民館が整備されているが、昭和56年の耐震基準の改正以前に建設された地区公民館については、平成20年度から耐震診断を行い、診断結果に基づいた必要な整備や適切な維持管理を図っている。国府公民館は、平成22年度に耐震診断を実施し耐震性は高いという診断結果だった。 公民館の使い勝手が悪いというだけでは、優先順位は上がらないがトイレの改修は、急がなくてはならない。しかし、今年度は学校校舎の耐震補強工事でもとも余裕が無いところである。

内容区分	NO	質 疑	回 答
休耕地の利用促進について	1	<p>旧陸軍前橋飛行場跡地である田畑については、休耕地が多く見受けられてとても残念である。</p> <p>個人的にも大好きな場所なので、広々とした農地に「セイタカアワダチソウ」が茂っている風景は見たくない心境である。法的なことや農政のことが分からないので具体的な提案もできないが、何とか農作物を生み出す土地として活用できないものか。</p>	<p>高崎市では、耕作放棄地や一般の宅地でも、空き家・空き地対策を一生懸命行っている。それぞれの土地、それぞれの地域で、どういった利用が一番良いのか、よく考えて、将来どんな事に使用するのかを含めて検討していきたいと思っている。</p> <p>農地の転換としても時間がかかるため、高崎のビジネス拠点として、有力な候補地になるのかなと思っている。</p>
市役所職員の消防団への入団促進等について	1	<p>群馬県において、職員の消防団入団促進をおこなっているようであるが、高崎市においても職員の消防団入団を促進するような考えはないのか。</p> <p>また、職員のところに入団勧誘に行く際に、市や消防局としてバックアップしていただけないか。</p>	<p>市職員を対象に入団をお願いする文書を全庁的に配布したり、また市が定期的実施する消防訓練に併せて消防団の必要性を説明し入団を促進している。新規採用職員に対しても、職員研修時に消防団の必要性や活動内容等について理解してもらい、積極的に入団を働きかけている。</p> <p>市及び消防局として、今後も積極的に市職員へ入団の働きかけや勧誘時の手助けができるよう、しっかりとサポートしていきたい。</p>